

(1)

の安定を求むるの聲は、反動の嵐の底から絹を裂く如くに叫ばれてゐる。

一方これら無產大衆の要求を代表し、その日壇生活の利益の擁護獲得を目標としたる、政治運動、労働運動、農民運動を始め一切の無產階級解放運動は、その尤翼中間右翼を問はず徹底的迫害と血みどろの譯壓を受け、殊にその言論、集会結社、出版の自由は剝奪され蹂躪され餘す所なく、無產大衆の政治的自由は正に虐殺されんとしてゐる。

かくして今や無產大衆の生活の安定と、政治的自由の確立は刻下の緊急事であると共に、未だ全國の無產大衆が齊しく切望して止まざる所のものである。

惟ふにこれら的要求は何に依つて貫徹し得るか。現下の無產大衆の階級的成长状態を誤算し復極極る社會情勢を無視する觀念的極左翼小兒病運動の解決し得る所ではなくして、實にそれは、資本家地主の榨取とその政府の圧制の下に苦しむ所の、労働者農民を始め、總ての無產大衆が、政治的に團結し、政治的に闘ふ一途に依つてのみそれが、政治的に團結し得る。然りこの團結と闘争の力のみが、すべての問題を合理的に解決し得るのだ。
かくして、個々の具体的政策を中心にして、すべての無產大衆が團結し得る、大衆的尤翼共同戦線を確立こそその強力化こそは、今日我等の最も必要とする所である。従つて、大衆党的尤翼共同戦線を確立し、その強力化こそは、今日我等の最も古故棄て、共産黨の合法性獲得をその第一の使命

(2)